

Y21a アストロバイオロジーセンターの広報活動

日下部展彦 (ABC)

アストロバイオロジーセンター(ABC)は、宇宙生物学という学際的研究を推進するため、2015年に自然科学研究機構内に設置された新しいセンターである。とりわけ、太陽系外惑星観測の著しい進展を背景として、「宇宙における生命」を科学的に探査し、その謎を解き明かすアストロバイオロジーの研究を目指している。近年では、太陽系外惑星の発見数も4000個近くなり、宇宙生命の議論に直接つながるようなハビタブルゾーンに存在する地球型惑星も発見されるようになった。しかし、アストロバイオロジー研究はまだ新しい分野であり、その広報活動の例はまだ少ないのが現状である。

「宇宙における生命」というテーマは、天文学の中でも最も興味深い分野の一つであり、様々な一般向け雑誌などで系外惑星などの特集が組まれる中、まるで見てきたかのような「系外惑星の地上風景」が描かれ、SF映画の中では多様な「宇宙生命」のキャラクターが登場している。

一方、太陽系外惑星の風景はデータに基づく想像図であり、生物系研究者と共同研究を進めていても、「宇宙人の姿」を直接研究しているわけではない。そこで、このような背景を考慮し、アストロバイオロジーという研究分野を社会に浸透させるため、科学的成果に基づいた広報活動を行っている。これらの取り組みについて紹介し、今後の課題について議論する。